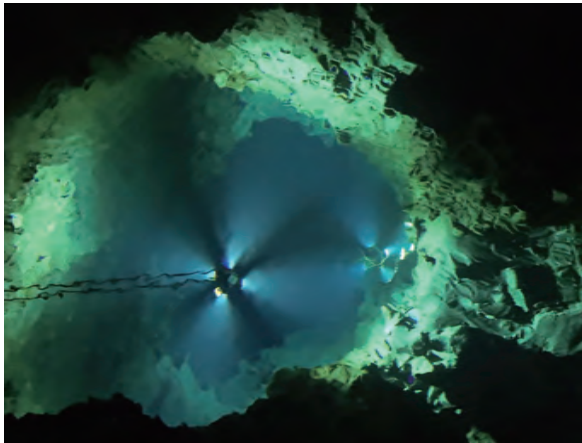




三陸復興国立公園 浄土ヶ浜にて



水深 98mの第三地底湖

行事予告

9月1日(金) 会社見学会

見学先 株式会社 アーツ
(案内状を同封しております)

10月21日(土) 薬資料館見学

道修町 少彦名神社

9月6日(水) OGSビアパーティー

8月21日までの早割料金: 4,100円

8月22日以降~当日料金: 5,000円

「オプショナルツアー」はジャグラー文化展の次の日から2日間開催されました。花巻・平泉は2008年の仙台大会の時に訪れており、今回の参加者3名は日帰りコースを選びました。

このツアーとは別に、前日は無形民族文化財に指定されている「チャグチャグ馬コ」の行列が、総会会場の「ホテルメトロポリタンNW盛岡」の前を通るということでしたので、それを楽しみに早朝の便で大阪を立ちました。

朝から降っていた雨も上がり、100頭もの農耕馬が晴れ着と沢山の鈴で飾られ、行進する様子は圧巻です。歩きたびにチャグチャグと鳴る鈴の音が名称の由来だそうです。岩手県は都道府県中、北海道に次いで2番目に広い面積ですが、その約75%が山間部。ツアー最初の目的地龍泉洞まで約2時間、バスはひたすら山道を走ります。龍泉洞は日本三大鍾乳洞の一つ。暗い洞窟の中に数カ所の地底湖があり、中でも「ドラゴンブルー」と呼ばれる深くて真っ青な湖を見下ろすと、吸い込まれそうな不思議な感覚に襲われ、足がすくんでしまいました。

次目的地浄土ヶ浜へと三陸海岸をひた走り。途中、田老(たろう)の防波堤は車窓からの見学です。これまで幾度となく津波に襲われた田老町は10mの高さの堤防を作り災害に備えました。残念ながら東日本大震災の津波は「万里の長城」とも呼ばれたこの堤防をも飲み込んで家を破壊。多くの尊い命が奪われました。

浄土ヶ浜では昼食と写真撮影。ゆっくりするまもなく出発し、宮古市銚ヶ崎被災地を見学。整地された土地に真新しい家がぼつりぼつりと建っていて、かつての漁師町の風景は戻ってきていないようでした。



田中 範子

おでんせ、イーハトーブ着手へ

二〇一七年六月十一日

海岸沿いに建てられた15mのコンクリートの防潮堤。その向こうの『見えない海』を想う漁師さんの気持ちは、如何許りでしょう。

◆第6回役員会報告◆
日時…7月12日(水)6時30分
場所…うを佐
出席者…田中幸・鈴木裕・兵頭 佐々木・宗次・田畑 岩下・西本 両顧問 岡・田中範・山田益 各相談役

◆会長あいさつ
及びOGS理事会報告

・OGS総会出席。岡理事長1年目は様子見でしたが2年目はセミナー等計画予定とのこと。

・大印工の女性会員とコスモス会との交流を計画したい。

一筆箋

先日テレビでちらっと拝見しましたが、千日回峰行の釜堀浩元師がしっかりした足取りで京の橋を渡っておられるお姿でした。千日回峰行とは7年かけて行われる比叡山の荒行で、4万キロを休まず歩く中で、2015年には一番過酷な絶食不眠9日間の堂入りを達成され、出てこられたその時もテレビで拝見して生き仏となられたお姿に思わず手を合わせ、感動で涙が自然とにじんできました。その後300日修行を続けられもう満行を迎えられるのか? 生きていく間に一度お目にかかって人間の煩惱を超越された生き仏さんを拜ませてくださいたいと思います。

山田 由美子

次回は山本世津子さんです。